

狐島村資料（１）（２）について

狐島村資料（１）は、平成２７年８月伊那市に対して寄附申出があり、同年１０月に寄附受納した資料である。寄附者は以前より古文書を収集しており、かつて業者から一括購入した資料の中に伊那市に係る資料を見つけたため、地元での活用を望み寄附された。

狐島村資料は、その内容から元々は名主家で所有していた資料と考えられ。明和から文化・文政時期の資料が主であるが、元禄３年の検地反別帳や幕末の大橋普請関係なども見られる。

また、明和３年（１７６６）から文政３年（１８２０）までの木曾助郷に関する資料など、村方の様子を知る上で貴重な手掛かりとなる資料が多く残されている。

狐島村資料（２）は、伊那市創造館が平成２６年５月に古文書取扱業者より購入した資料で、元禄４年（１６９１）の検地帳や文化年間の宗門人別帳など狐島村に関する資料６点である。

令和４年１２月
伊那市立高遠町図書館